

長崎県の水産業は、海面漁業・養殖業生産量は26万5千トン、生産額は921億円で、ともに全国2位(平成25年)となっており、加工・流通業や造船業などの幅広い関連産業を支える基幹産業です。

今回の計画では、「**漁業を担う人材を確保し、地域の柱となる力強い水産業の育成を目指す**」を基本理念に掲げ、水産施策を推進していきます。

そのために「**4つの基本目標**」を掲げるとともに、「**6項目の基本指標**」を定めました。

基本目標

- (1) 収益性の高い魅力ある経営体の育成
- (2) 浜・地域の魅力を活かした水産業の活性化と就業者確保
- (3) 国内外での販路拡大と価格向上
- (4) 漁業生産を支える豊かな漁場・安全で快適な漁村の環境整備

基本指標

指標名	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
海面漁業生産量	24万4千トン (H25年)	25万4千トン (H32年)
海面漁業生産額	642億円 (H25年)	670億円 (H32年)
海面養殖業生産額	279億円 (H25年)	330億円 (H32年)
漁業就業者数	14,310人 (H25年)	12,000人 (H32年)
食用加工品出荷額	360億円 (H25年)	400億円 (H32年)
水産物輸出額 (関係団体分)	11億円 (H26年度)	30億円 (H32年度)